

育てる資質・能力 探究学習の部分について 普通教科についてもあります。 ○は全学年、①～③は各学年での観点		思考力		コミュニケーション力			多様性	協働性	行動力	◆評価規準 ◇評価対象
		基礎的・基本的な知識・技能	批判的思考力・科学的思考力	総合的思考力・未来思考力	語学力	言語的コミュニケーション力				
事業名	事業内容	●基礎となる精選された知識・技能 ●学ぶ力(学が意義や学び方)の育成	●合理的、客観的な情報や公平な判断に基づいて本質を見抜き、建設的・発展的に思考・判断する力	●自然や社会システムを理解し、目的や課題を明らかにし、多面的・総合的に考える力 ●過去や現在を踏まえ、あるべき未来像を創造し、シミュレーションして計画する力	●聞く・読む・話す・書くのコミュニケーション力を発揮するための知識・技能の部分	●自分の気持ちや考えを言葉で伝え、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力	●情報を収集・選別・分析し、主体的に活用していく力と情報社会に参画する態度	●地域を理解し愛する態度 ●自然や社会システムの多様性を理解して、それを尊重する態度 ●他者を認め、地域や世代を超えて公平であろうとする態度	●他者の考えを理解し、共通する納得解を導きだそうとする態度 ●それに必要な規律性	●社会における役割を自覚して、主体的に行動する力
総合的な学習・探究の時間(志教育)	○自己理解 ①職業理解 ②類型選択 ③学問理解 ④志望理由書作成 ⑤高校活動実績書作成 ⑥学びの報告書作成 ⑦学びの計画書作成 ⑧⑨総合学習発表会	○教科・科目等の基本的な知識・技能を活用する ○自己理解・社会理解をもとに志を見いだす ①客観的な自己理解を行う ②社会や職業を理解する ③学問理解の上に、自ら志望を決定する	○将来を構想して、主体的に進路選択を行う ①主体的に類型を選択する ②論理的な志望理由書を作成する ③学びの報告書と学びの設計図を内容を工夫して作成する	○参考文献を読解するうえで必要な語彙力を身につける ○様々な媒体を通じて得られる情報を理解する言葉の表現法を理解する	○校外で、積極的にコミュニケーションをとる ○他者の話を注意深く聞き、その内容を適切に評価し、分かりやすく伝え、柔軟に調整できる	○情報収集を適切に行う ○情報を適切に活用し、各種報告書を作成する	○積極的に校外と関わりを持つ ○積極的に調査活動に取り組む ○地域に愛着を持ち、貢献したいと考える	○グループワークやペア学習を交え協働的に活動する ○A L型進路学習と社会と直接関わる学習を効果的に行う ○地域への参画・貢献活動を地域の人と協力して行う	○体験・調査活動等を校外内において主体的に行う ○高校での各種体験や知識に基づき進路選択を行う ①主体的に類型を選択する ②志望理由書を作成する ③学びの報告書・学びの設計図を作成する	◆将来を構想して志を形成し、進路設計をしている ◆活動実績を活かし、見通しを持って進路選択ができる ◆地域に愛着を持ち、将来的に地域に貢献したいと考える ◇①類型選択の面談等 ◇②提出ワーク ◇③志望理由書 ◇④提出ワーク ◇⑤学びの報告書 ◇⑥学びの設計図
地域社会研究(1年)	①科学的探究の過程の理解 ②科学的探究の仕方を学ぶ ③地域理解講座 ④発表会(ポスターセッション) ⑤⑥総合学習発表会	①[海]海との関わりで、地域の基本的な課題を理解する ①[課題設定]中学校での学習や予備調査・講義に基づいて地域課題を設定する ①[研究計画]具体的な研究計画を立てる ①[研究実行]アドバイザーやTAによる指導を活用しながら、適切な方法で研究を行い、丁寧に記録する。 ①[まとめ・発信]報告書やポスターの内容を工夫して作成し、ポスターセッションで発表する。適切に相互評価する	①[海]海と関わる地域課題について、教科横断的に知識を使い、科学的に研究する ①[課題設定]科学的に解決可能な課題を設定する ①[研究実行]科学的手法を理解する ①[まとめ・発信]科学的に分かりやすくまとめ、未解決な課題を明確化する	①[研究立案]先行研究について講義を聞いた後、文献を読みだりして基礎的な知識を得る ①[まとめ・発信]ポスターを使用してのプレゼンテーションを行う	①[研究立案]研究分野における現状分析から議論し、研究を立案する ①[研究実行]協働的に課題解決に向けて取り組む ①[まとめ・発信]ポスターセッションの技法を理解し、質疑に対し、適切に対応する	①[全体]新聞や書籍、講演等から適切な情報を選び出し、課題の設定・研究・まとめ活動を行う	①[海]調査等を通じ、海と関わる社会や自然をシステムとして理解する ①[全体]地域に愛着を持ち、将来的に地域に貢献したいと考える ①[全体]多様な意見を取り入れ研究を改善する ①[まとめ・発信]研究への取り組みや結果を適切に評価する	①[全体]グループ内やグループ間、社会との間で情報交換や意見交換を積極的に行う	①[全体]地域の未来像について、主体的な提案を行う ①[全体]地域の未来像に向かって、積極的に行動しようとしている ①[全体]地方創生イノベーションスクールに積極的に参加する	◆[全体]地域から地球規模へという広い視野を持ち、海を起点とした各種課題に関し、他者と異文化への理解に基づきながら、協働的・科学的に検討し、未来に向かって行動しようとする [海]海に関わる社会や自然のシステムや課題を、多面的に理解し、その持続に向けた方策を考へ、行動に移す [研究課題の設定] ①予備調査・講義に基づき、科学的に解決可能な地域課題の設定ができる ②地域の観点を踏まえ、発展的な課題の設定ができる [研究計画の立案] ①具体的な研究計画を立てる ②科学的な手法を駆使する研究計画を立てる [研究計画の実行] ①事実に基づいた研究内容を記録し、科学的な考察を行っている
課題研究I(2年)	②科学的探究の過程の経験 ③科学的探究の仕方の経験 ④一流人講座 ⑤フィールドワークの充実(巡検等) ⑥和文論文作成 ⑦発表会(口頭発表) ⑧対外的発表 ⑨⑩総合学習発表会	②[海]海との関わりで、課題を発展的に理解する ②[課題設定]地域社会研究で得られた成果や各教科の学習で得られた知識を用いて、発展的な課題を設定する ②[研究計画]科学的手法を駆使する研究計画を立てる ②[研究実行]積極的に研究活動を行う ②[まとめ・発信]論文作成の方法を理解する	②[全体]各教科での学び成果を研究過程に生かす ②[まとめ・発信]積極的に対外的発表に取り組む、その成果を適切に記録し、伝承する	②[研究立案]先行研究について講義を聞いた後、文献を読みだりして基礎的な知識を得る ②[まとめ・発信]和文論文やポスターを作成し、それをもとに互いに議論をする	②[研究実行]協働的な課題解決の方法を身につけたうえで研究を行う ②[まとめ・発信]和文論文やポスターを作成し、それをもとに互いに議論をする	②[全体]書籍や調査、実験結果等から得られたデータを適切に処理・分析し、課題の設定・研究・まとめ活動を行う	②[海]海と関わる社会や自然のシステムを理解し、持続させるための方策を考へる ②[全体]多様な意見を取り入れ研究を継続する ②[まとめ・発信]評価結果を生かして研究の改善を目指す	②[全体]グループ内やグループ間、学年間や社会との間で、情報交換を積極的に行う ②[まとめ・発信]地域高校や知識に基づき進路選択を行う。実現に向けた方策を練る学びの報告書・学びの設計図の構想を練る ②[まとめ・発信]学術論文作成や、全国規模で開催している論文大会への応募を行う地方創生イノベーションスクールの成果を国際的に発信する	②[海]地域から地球規模へと視野を広げる ②よりよい未来像について、方策を提案する ②[全体]高校での各種体験や知識に基づき進路選択を行う。実現に向けた方策を練る学びの報告書・学びの設計図の構想を練る ②[まとめ・発信]学術論文作成や、全国規模で開催している論文大会への応募を行う地方創生イノベーションスクールの成果を国際的に発信する	①外部指導を活用しながら、科学的手法を理解し、研究活動に協働的に取り組んでいる ②科学的な手法を駆使し、協働的な課題解決の方法を身につけている ③科学的な手法に習熟している [まとめ・発表・発信活動] ①研究の内容をグラフやデータ等を用いて工夫してまとめ、発表している ①未解決な課題を明確化している ①適切に評価を行うことができる ②和文論文の作成技法を理解し、必要な構成要素を満たした科学論文を書いている ②ポスターの内容を論理的な構成にしたがってまとめ、効果的な発表の技法に挑戦している ②研究内容・成果等を積極的に国内外に発信し、英語による発表・情報交換に挑戦している ②改善をめざす評価を行っている
課題研究II(3年)	③科学的探究の過程の習熟 ④科学的探究の仕方の習熟 ⑤一流人・英語講話 ⑥英文論文作成 ⑦発表会(英語による口頭発表) ⑧対外的発表 ⑨⑩総合学習発表会	③[海]海との関わりで、地域・日本・世界の課題を発展的に理解する ③[全体]世界へ向け情報を発信する際、英語の学習成果を活用する ③[まとめ・発信]英語論文作成の方法や発表方法について理解する	③[海]地域・日本・世界の課題について、海との関わりから独自の考えを持つ ③[全体]学習成果を総合的に活用して、未来について予想し説得力ある説明ができる ③[まとめ・発信]自らの志と研究とを関連づけ、その成果を適切に保存し、今後研究を継続しようとする姿勢を持つ	③[研究立案]先行研究について海外の文献も読み基礎的な知識を得る ③[まとめ・発信]専門用語や数字の英語表記について理解し、英語による論文やポスターを作成する ③[まとめ・発信]英語によるプレゼンテーションやディスカッションの技法について習得し、実践する	③[全体]世界へ向け情報発信し、世界の人たちと研究についてディスカッションする ③[研究実行]研究ノートや記録においても英語を用いる	③[全体]ICT機器、参考文献等の活用にも習熟し、課題設定、研究実行、まとめを行う。 ③[研究実行]発表の準備や論文も活用する	③[全体]地域創生に貢献できる方策を考へる ③[海]海と関わる社会や自然のシステムを理解し、持続させるための方策を考へ、地球規模の視野に基づき提案する ③[まとめ・発信]研究成果を、異文化交流や海外研修・連携の際に活用する	③[全体]協働的な取り組みとして身に付ける ③[まとめ・発信]地域高校間、小中学校間、SGH・SSH校との間で、協働性を発揮する ③後輩を導く具体的な行動をとる	③[海]海に関わる社会や自然の課題について、主体的・全球的な提案を行う ③研究の成果を自らの進路と関連づけている ③未解決な課題を明確化し、解決方法を思案している ③成果の発表機会においても協働性を発揮し、後輩を導く具体的な行動をとっている	◇自己評価シート、アンケート、ワークシート、ポスター、論文、各種発表活動
国際交流・研修活動	○実践的英語力の育成 ○地震災害・防災知識の世界的な普及を目指す国際交流活動 ○外国語教育と連動した異文化理解促進 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	○実践的英語力を4技能統合的な活動を通じ、身につける 以下の活動に、活動の意義や目的を理解したうえで協働的・積極的に取り組む ①異文化理解促進事業 ②異文化交流等の国際交流事業 ③海外部との交流のなかで自己の語学力を実践的に活用し、さらなる向上を目指して学び続ける ④探求を深めたテーマについて、自分や他者の研究や行動の進捗を批判的・科学的視点で考察し、地域創成の方策となるよう考え表現する	気仙沼と海との関わりを軸として、 ①十分な地域理解のもと、与えられたテーマの持つ課題を理解し、自分の考えを述べ、 ②探求を目指すテーマについて、その課題を世界との関わりの中で捉えるなど多面的な発見や表現を用いて述べる ③探求を深めたテーマについて、自分や他者の研究や行動の進捗を批判的・科学的視点で考察し、地域創成の方策となるよう考え表現する	①英語の仕組み、言葉の持つ意味や働きを的確に理解し、自分の考えを恐れず積極的に活用する姿勢を身につける ②多様な場面や状況に応じた言語表現を理解し、活用する。 ③外部との交流のなかで自己の語学力を実践的に活用し、さらなる向上を目指して学び続ける ○スピーチコンテストの評価や、GTECのスコアシートを利用して、自分の語学力を客観的に把握し、学習の改善を図る	①海との関わりをなかで地域を理解し、自分が何を伝えたいのかを明確にしたうえで、対話や文章を通じ、相手に伝える ②必要に応じて、自分の考えや研究内容を、内容の構成や発表の仕方を工夫したうえで、実践的な英語表現を利用し、相手と伝達し合う ③探求を深めたテーマについて、自分や他者の研究や行動の進捗を批判的に把握し、学習の改善を図る	①地域理解を深めるうえで、必要な情報を的確に理解し、自分の考えを表現する際に用いる ②円滑な交流・研修を行うために、必要な情報を探した、適切に取り入れることができる ③これまでの活動や研究の成果をICT機器等を活用して分析し、データとして保存し、広く普及する	①自分の所属する地域や文化について海という視点を通じ理解し、愛着を持つ ②理解を深めた自分の所属する地域や文化を他者や異文化との直接的な関わりを通じて新たに捉え直す ③世界のあらゆる分野における多様性の存在を認めようとして、地方創生の方策を考へる	ペアワークやグループワークを通じて、 ①自分の所属する地域や文化について海という視点を通じ理解し、愛着を持つ ②理解を深めた自分の所属する地域や文化を他者や異文化との直接的な関わりを通じて新たに捉え直す ③世界のあらゆる分野における多様性の存在を認めようとして、地方創生の方策を考へる	①グループごとに自分の所属する地域や文化の課題を見つけ、その解決に向け、役割分担を行い、方策を考へることができる ②グループごとに考えた課題解決法を自分の役割に責任を持ち実践し、国際交流・研修のなかで伝える ③国際交流・研修で得られた成果を他者に伝え、広く活用されるよう働きかける	◆地域や日本を「海」というテーマを通じ客観的に捉えている ◆地域理解や異文化理解のもと、地域と世界をつなぐ方策を考へる ◆各種交流・研修の際に必要な語学力を身につけ、活用している ◆活動実績を進路選択に活かそうとする ◇自己評価シート、ワークシート、ポスター、各種発表活動
国内交流活動	○地域高校間連携 ○SSH・SGH連携 ○地域小中連携 ○震災交流 ○地域若者世代交流 ①②総合学習発表会	○各種交流に積極的に参加する ○震災体験・PBLの成果を互いに発表し、意見交換する	○地域の未来像について主体的に意見交換する ○地域の未来を考へ、後輩をリードする行動をとる	○他者に自分の考えや研究結果をわかりやすく伝えるために必要な言葉や表現法を理解し、活用する	○国内交流活動のなかで自分の考えや研究内容・成果をわかりやすく表現し、効果的コミュニケーションの非言語も活用しながら伝える	○交流に向けて、震災・防災学習での学びや、地域に関する学びを内容を工夫してまとめる	○地域の特性を互いに理解する ○地域若者世代との交流を通じ、地域を客観的な見方で捉える	○国内交流事業を通じ、地域・日本の構成員として、他者との協働意識を持つ ○地域創生イノベーションスクール等で、地域の小・中学生をリードする ○地域高校間連携で、職業意識と連帯意識を高める	○活動実績を進路選択に活かす ①②国内交流事業を積極的に活用する ③活動実績を活かし、進路選択に向けた取り組みを行う	◆地域や日本を「海」というテーマを通じ他地域との比較を通じ、客観的に捉えている ◆各種交流・研修を行ううえで必要な語学力を身につけ、活用している ◆地域創生に向けて、他と協力して方策を考へ、実行している ◆活動実績を進路選択に活かそうとする ◇自己評価シート、ワークシート、ポスター、各種発表活動
防災学習(防災教育)	○震災体験の記録と発信 ○A L型防災学習の開発 ○地域防災への参画 ○生活防災委員のリーダーシップ養成 ○防災マニュアルによる国際交流 ○地域ボランティア ①②総合学習発表会	○災害安全、交通安全、生活安全における自助のための知識(対応法、備え、メカニズム、危険回避等)を得る ①生活防災委員会による積極的な活動実践	○各種交流活動に生かすため、震災・防災に関する情報を工夫してまとめる ○防災学習内容を活用し、本校防災マニュアルの改善、校外の防災啓発活動、校内防災訓練を企画し、実行する	○将来直面する課題に対し、適切な意思決定を行い、的確な行動を選択できる力を養う ○英語による発信に積極的に取り組む(被災体験発表、校内防災マニュアルの英訳、地域外国人との交流等)	○A L型防災学習・交流活動・ボランティア活動で他者と積極的にコミュニケーションをとる ○被災体験・復興状況を積極的に発信する	○A L型防災学習・校内防災マニュアル検討・市防災計画研究・校内防災訓練企画運営に取り組む際、必要な情報を適切に選択し、活用する	○防災活動において、異なる世代や地域住民と関わる ○地域防災ボランティア活動に参加する	○地域防災訓練や地域交通安全活動に積極的に参加する ○社会に奉仕する喜びや自他の生命を尊重する	○共に積極的に関わる態度を持つ ②③校内防災訓練を企画・運営する ②③市防災計画への改善提案を行う	◆自助のための知識理解を持っている ◆緊急時に行動選択する力を持っている ◆共に積極的に関わる態度を持っている ◆大震災の経験をわかりやすくまとめている ◆各種交流活動に積極的に・協働的に取り組んでいる ◇自己評価シート、ワークシート、ポスター、各種発表活動
部活動・行事	○主体性と協働性の涵養 ○当たり前のことを当たり前にできる生活スタイルの確立 ○時間管理能力の養成(文武両道) ○先輩から後輩への良好な関係構築を通じての「気高生の矜持」養成	○教科・科目等の基本的な知識・技能を活用する ○ディスカッション・自己表現・発表・共同の取組、企画・立案・調査・分析の基礎能力を活用する	○学習活動で培う思考力を、学校行事やLHR活動の主体的企画運営に活かす、先輩から後輩への良好な循環を生み出す	○場面に応じた言葉の表現法を理解し、各学年や異世代とのコミュニケーションを行う際の土台作りを行う	○ある一定数の人員からなる集団の中で意思伝達、目標の設定・達成を実現するために必要な情報を適切に選択し、活用する	○ある一定数の人員からなる集団の中で意思伝達、目標の設定・達成を実現するために必要な情報を適切に選択し、活用する	○ある一定数の人員からなる手段の中で、多様な考え方や手法を認めようとして、よりよいものへと改善する力を身につける	○共通の目的に向かい、ともに助け合う喜びを実感しながら、自律的・連帯感に富む集団を形成する	○自主的・実践的に行動する態度、進んで奉仕する態度を身につける	◆学習活動で得た知識・技能を集団での活動で生かしている ◆生活様式に応じ、適切な時間管理を行っている ◆集団での活動を積極的・協働的に進めている ◆意識調査アンケート、ワークシート、各種パフォーマンス活動